

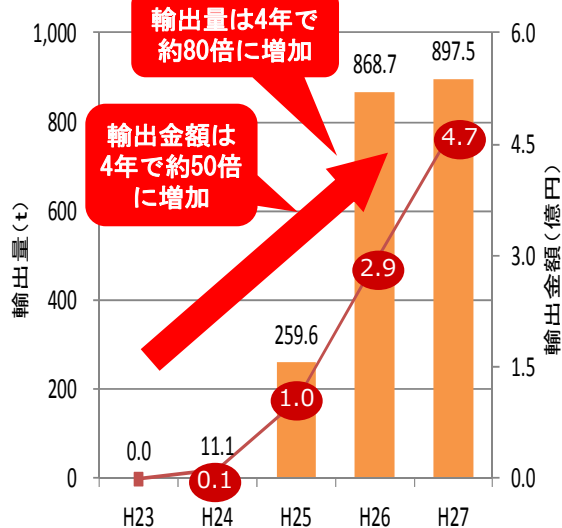
宗谷管内のほたては世界に誇るブランド

- 食料供給基地としての持続的発展
- 北海道型地域構造の保持・形成

「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

- 漁港や港湾の整備により、漁船の係留や水揚げ作業が容易になりました。
- 宗谷地域の道路ネットワーク整備により、ほたての輸送ルートは道道から国道40号へ転換し、輸送時間短縮や安全性が向上しました。
- 稚内開発建設部は、漁港、港湾、国道の整備を通じ、宗谷のほたての高付加価値化・競争力強化を支えています。

■新千歳空港からのほたて 輸出量と金額の推移



資料：稚内開発建設部調べ
(財務省貿易統計 各年4月～8月集計)

稚内から千歳空港までの所要時間
整備前(H17時点) 6時間33分
整備後(H27時点) 6時間 8分
25分短縮

稚内から新千歳空港間の道路ネットワーク整備による輸送時間短縮により利用可能便数が約1便増加(1日平均)
※香港便11便/日(経由便含む)

■ほたての輸送ルート



資料：新千歳空港時刻表(H27.6月ダイヤ)より算出
※主な輸出先である香港便(経由便含む)を対象として算出
道路交通センサス(H17, H22)



猿払村のほたて漁



厳格な衛生基準で生産されるほたて貝

国産冷凍ほたての1/3が宗谷管内で生産されています。また、国内消費量とほぼ同量の冷凍ほたてが海外に輸出されています。宗谷管内のほたては、世界に誇るブランドに成長しています。

活きたほたても海外へ



猿払のブランドほたて(猿払村は水揚げ日本一)



水産物の生産から陸揚げ、流通・加工までの一貫した衛生的な供給システムの構築にあたり、直射日光や鳥糞などの排除を目的とした屋根付き岸壁や清浄海水導入施設などの衛生管理型漁港づくりを行っています。